

【NRC自主調査レポート】

「新型コロナウイルス感染症の行動状況」と 有効なメディアについての調査

2020年3月調査結果

2020年4月



日本リサーチセンター

Member of WIN and Gallup International Association

<https://www.nrc.co.jp/>

調査仕様・結果概要

調査目的	(1)新型コロナウイルス感染症についての行動状況の把握 (2)新型コロナウイルス感染症についての行動呼びかけに有効なメディアの把握
設問	・ あなたが情報源として信用しているメディアは以下のどれですか。(いくつでも) ・ あなたは、新型コロナウイルス感染症を意識してこの1か月で以下のことを行ないましたか。(いくつでも)
調査方法	インターネット調査
調査期間	3月13日(金)～26日(木)
サンプル数	1,200サンプル ※2015年国勢調査の結果を基に人口とエリアで割付 ※各エリアの内訳は以下の通り 北海道・東北:北海道,青森,岩手,宮城,秋田,山形,福島 関東:茨城,栃木,群馬,埼玉,千葉,東京,神奈川,山梨,長野 中部・北陸:新潟,富山,石川,福井,岐阜,静岡,愛知,三重 近畿:滋賀,京都,大阪,兵庫,奈良,和歌山 中国・四国・九州:鳥取,島根,岡山,広島,山口,徳島,香川,愛媛,高知,福岡,佐賀,長崎,熊本,大分,宮崎,鹿児島,沖縄

調査結果概要	<ul style="list-style-type: none">・ 2月下旬から3月中旬の早い時期から約9割の人が新型コロナウイルス感染症を意識した行動をしている。・ 特に60代以上は、新型コロナウイルス感染症を避けるための行動意識が高い。・ 30代以下では「例年通りの行動」が全体に比べてやや高いが、それでも8割が意識した行動をしている。・ 信用している情報源として、全体では「NHK(テレビ)」、「民放テレビ」、「新聞」、「ネットのニュース」の順に高い。・ 30代以下の特徴として、これらのメディアに加えて、信用しているメディアとして「SNS」が高い。 <p>以上のことから、新型コロナウイルス感染症のさらなる感染防止を呼びかけるには、テレビや新聞などとともにSNS(Twitter, Instagramなど)など、複数のメディアによる情報発信が大切と思われる。 (最近ではYouTuberの呼びかけも話題になっており、これも複数メディアによる情報発信の効果と思われる。)</p>
--------	--

多様なメディアでの情報発信で
感染拡大防止の呼びかけを

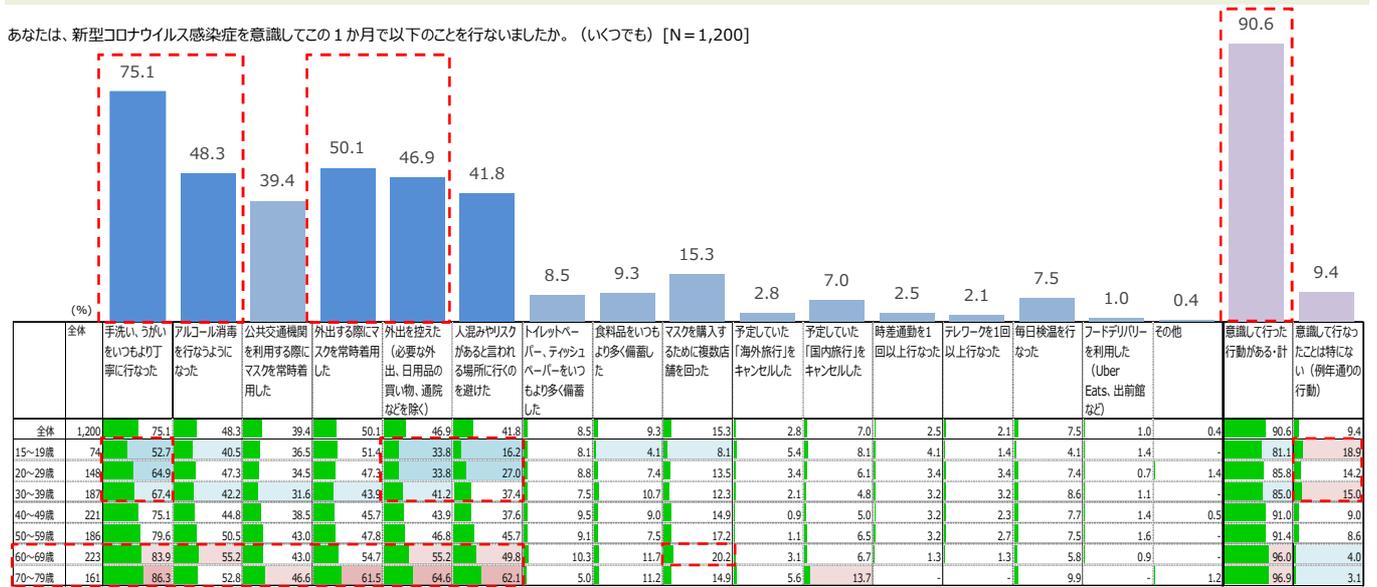


「新型コロナウイルス感染症の行動状況」と有効なメディアについて調査

この1か月で新型コロナウイルス感染症を意識して行った行動について、

- ・全体では、「手洗い、うがいをいつもより丁寧に行なった」は75.1%が実施。「アルコール消毒を行なうようになった」、「外出する際にマスクを常時着用した」、「外出を控えた（必要な外出、日用品の買い物、通院などを除く）」も約5割が行っている。
- ・調査時期(3月13～26日)を考えると、2月下旬から3月中旬の早い時期から約9割の人が「意識して行った行動がある」。
- ・年代別では、60代以上は「手洗い、うがいをいつもより丁寧に行なった」が8割半ば、「外出を控えた（必要な外出、日用品の買い物、通院などを除く）」が6割前後など、全体に比べて高い項目が多く、感染リスクを下げる意識が高いことが窺える。その一方で、60代は「マスクを購入するために複数店舗を回った」(20.2%)が全体と比べてやや高くなっている。
- ・30代以下では「手洗い、うがいをいつもより丁寧に行なった」、「外出を控えた（必要な外出、日用品の買い物、通院などを除く）」、「人混みやリスクがあると言われる場所に行くのを避けた」が全体と比べ低く、「意識して行ったことは特にない(例年通りの行動)」が1割半ばである。

あなたは、新型コロナウイルス感染症を意識してこの1か月で以下のことを行ないましたか。(いくつでも) [N=1,200]



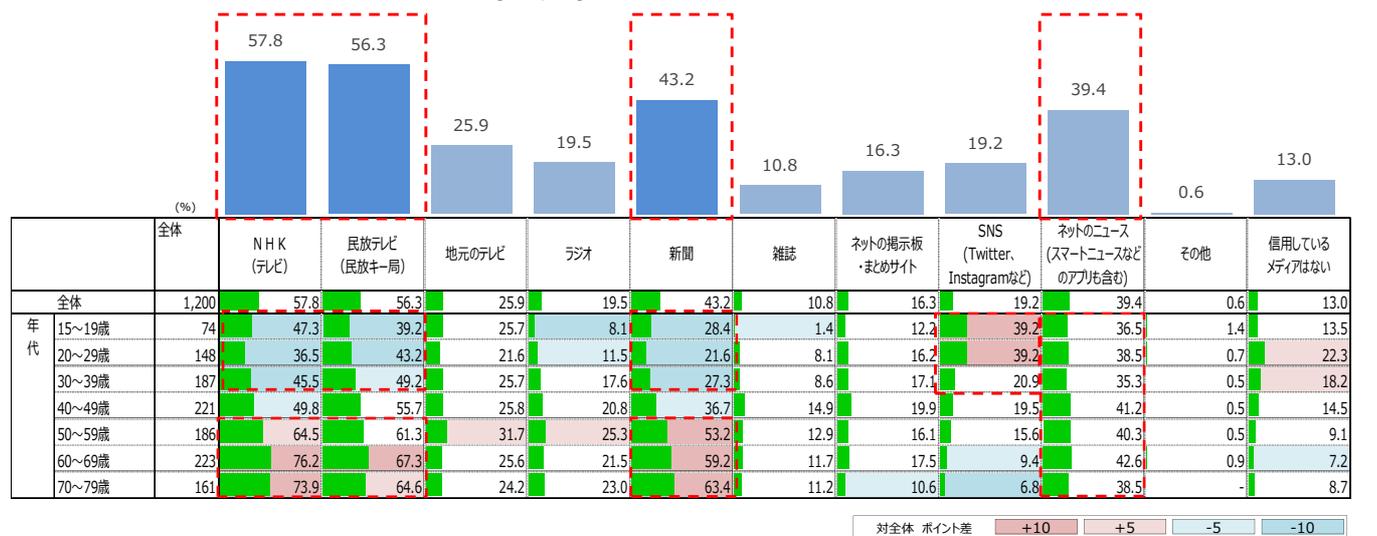
※「意識して行った行動がある・計」は「手洗い、うがいをいつもより丁寧に行なった」から「その他」までの選択肢のいずれか1つでも回答があった人

対全体 ポイント差 +10 +5 -5 -10

それでは、各年代に正確な情報を伝えるのはどうすればよいか。情報源として信用しているメディアについては

- ・全体では「NHK(テレビ)」(57.8%)、「民放テレビ(民放キー局)」(56.3%)、「新聞」(43.2%)、「ネットのニュース(スマートニュースなどのアプリも含む)」(39.4%)の順に高い。
- ・年代別では、40代を境に30代以下では「NHK(テレビ)」、「民放テレビ(民放キー局)」、「新聞」が全体と比べ低くなっている。
- ・「SNS(Twitter、Instagramなど)」は若い人ほど信用度が高い傾向がみられ、特に20代以下は、約4割が信頼しており、全体と比べ高い。また、「ネットのニュース(スマートニュースなどのアプリも含む)」はいずれの年代も3割半ば～4割であり、年代による差が小さい。

あなたが情報源として信用しているメディアは以下のどれですか。(いくつでも) [N=1,200]



対全体 ポイント差 +10 +5 -5 -10

《引用・転載時のお願い》

本レポートの外部への引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：日本リサーチセンター広報室 (information@nrc.co.jp)

担当：営業企画本部営業企画部第3チーム 洲上 悠人

掲載では必ず当社クレジットを明記していただき、調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。